



「一人一人が大切にされ、地域とともに笑顔輝く学校」

令和6年1月31日(水)
第8号

コミュニティ・スクールだより

学校経営協議会

会長 西村 剛宗

小平市立小平第五小学校

校長 松本 雅史



〒187-0002 小平市花小金井 6-24-1 042-461-9300 042-461-9423(FAX)

五小青少対と学校経営協議会委員、よさこいおどりたい役員といくつも長く関わっていますが、人と人が関わり楽しく安心、安全な地域となる為に何が出来るか、学校という場をお借りして子どもたち、保護者、先生たち、地域の方々に関わりをもち、みなさんで子どもたちを見守り助け合える地域となるよう、また五小となるように、おたのしみ文化祭や灯りまつり、パトロール、5・GOマーケット、防災訓練などの行事を通し皆さんが参加、協力をしていただき、学び、楽しく関わっていただき、行事を作り上げていきたいのです。皆様の協力をいただきながら、大人が楽しくなければ子どもも楽しくないをモットーに活動してまいります。たくさんのご理解ご協力をいただきたいと思います。よろしく願いいたします。

五小青少対 会長 小林 孝子



第9回(1月20日)学校経営協議会報告

◆みんなで防災教室を参観した感想

- ・自分にもできることがある、ということを実感できる取組だった。
- ・起震車体験で待っている間も、真剣に待つことができていた。
- ・起震車体験では、震度5、6、7の違いがとてもすごかった。震度7が一分も続いたと思うととても怖かった。
- ・年始に能登半島の地震があったこともあり、みんな真剣だった。機会がないとできないことなので、このように機会を設けやっておく必要がある。
- ・お手伝いの打合せが、より明確だとよかった。
- ・学校経営協議会の防災班の役割を確認しておくとうい。



◆各委員からの報告

幼稚園

来園入園の子はコロナ元年の子になるため3歳児は少なめです。これからの3年間は例年より少ないと思われる。また「こども誰でも通園制度」が検討されています。

青少対

みんなで防災教室の4年生で使用したアルファ化米を寄贈しました。また、防災グッズの展示、かまどや寸胴などの炊き出し用の道具も展示しました。以前は使っていたが、コロナ以降知らない人も増えてきていると感じました。今後、炊き出しの訓練を行うことも大切だと思います。

SDGs 研究会

Tシャツエコバッグを図書館に届けていきます。そのための日程等の打合せを図書館と学校とで行っています。

児童館

28日 10:30~11:30 までお話し会を行います。

ともたんふれあいタイムと高齢者交流事業

高齢者の交流の場、居場所作りとしてカフェを借りられることになりました。そこから小学校での交流にもつなげていきたいと思ひます。

1月31日に第3回目のともたんふれあいタイムを行います。第4回目のお知らせを1月29日の新一年生入学準備説明会の際にお知らせを配布予定です。在校生の保護者にも来てもらいたいです。

地域教育コーディネーター

運動委員会主催の朝トレの見守りを行っています。また保護者にも声をかけ、何人か見守りを一緒にしてくれています。

1年生の昔遊びのお手伝いのため、講師の先生と打ち合わせを行っています。

民生委員

1年生の昔遊び体験、民生委員も一緒に活動します。